

細山田分館と東原小PTAが文科大臣表彰



3月19日、市役所で「第77回優良公民館」及び「令和6年度優良PTA」文部科学大臣表彰伝達式が行われました。これは細山田分館の生涯学習施設としての活動や、東原小学校の家庭・地域での読書活動や町内会行事への協力等が評価され表彰されたものです。

ドライブにぴったりなスポットを認定



3月18日、市役所で『「フォトドラ」～かごしまオールトヨタ フォトドライブプロジェクト～』の授与式が行われました。これは鹿児島放送の同番組が「フォトドラAWARD」に認定した県下のフォトスポットを表彰するもので、本市の輝北うわば公園と観音淵中世古石塔群が選ばれました。

こどもPR大使、台湾での様子を発表



3月26日、市役所で「かのやこどもPR大使(2期生)による市長報告会」が開催されました。こどもPR大使は、鹿屋市グローバル教育推進事業の一環で台湾に派遣され、協定を結んでいる小中高校で学校生活体験などを実施。当日は、その様子や学んだことについて発表しました。

登山の安全を祈願して



3月22日、高隈山御岳で「第13回高隈登山山開き」が実施されました。これは、登山の無事故と安全を祈願するために鹿屋市観光協会が行っているもので、今年は60人が参加。国立大隅青少年自然の家から2時間30分を掛け登頂し、頂上で1年間の登山の安全を祈願しました。

慢性腎臓病(CKD)の理解を深める



3月15日、市保健相談センターで「世界腎臓デー 2025 in かのや」が開催されました。当日は、歯科医師・管理栄養士による講演や薬剤師による健康相談などが行われ、約80人が参加。参加者は「歯周病とCKDの関連性に驚いた。今後は予防に取り組んでいきたい」と語りました。

女子プロボウラーが熱戦を展開



3月10～12日、笠之原ボウリングセンター(肝付町)で日本プロボウリング協会の女子シーズン開幕戦が行われました。同協会の公式戦が鹿児島県で行われるのは初めてであり、36人の女子プロボウラーが熱戦を繰り広げました。決勝では5連続ストライクを決めた坂本かや選手が見事優勝を果たしました。

最先端の設備を解説&体験



3月15・16日、鹿屋体育大学で「スポーツパフォーマンスフォーラムin鹿屋」が実施されました。同校が誇る「スポーツパフォーマンス研究センター」が備える最先端の測定機器や解析装置の解説が行われ、県内外からスポーツ最先端科学に携わる研究者などが参加しました。

歩いて食べてキャンパスを散策



3月16日、鹿屋体育大学で「キャンパスウォーキング in NIFS」が開催されました。同校の中垣内真樹教授によるウォーキング指導や、校内のチェックポイントを巡るミッションウォーキングに272人が参加。その後は学食で地元食材を使用したランチバイキングも行われました。

義援金で復興支援



3月27日、鹿屋上下水道工事協同組合が大船渡市赤崎町林野火災で甚大な被害を受けた被災者に対して、復興の一助になればと、義援金30万円を贈呈しました。

市と連携して健康づくり



3月26日、本市と「健康づくりに関する連携協定」を3月21日付けで締結した明治安田生命保険相互会社が市役所を訪れ、市民アンケートなどの同社の取り組みを紹介しました。

永田良吉氏を語り継ぐ



3月26日、鹿屋ロータリークラブから鹿屋市名誉市民1号である永田良吉氏の功績をまとめた冊子約3,000冊が、市内小学校4～6年生に寄贈されました。

避難所の備蓄として活用



3月19日、(株)鹿栄電設から備蓄用としてトイレトーパー1,000個が寄贈されました。これは、同社から出た廃紙を集積し、静岡県企業の依頼して作られたものです。

鹿屋から全国大会へ



3月18日、硬式野球の県予選で優勝し全国大会へ出場する大隅鹿屋ボーイズが市役所を訪れました。大町龍矢主将は「自分たちの力を発揮して1つでも多く勝ちたい」と語りました。

新1年生へ文房具贈呈



3月17日、県トラック協会から新小学1年生へ、定規・鉛筆・消しゴム950セットが寄贈されました。文房具には交通安全意識向上のため、標識などがプリントされています。